

関西経理専門学校【通信】2021年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
計算実務 I ・ II	1 年	村 田 和 哉	前期 I 後期 II
講義の目的および概要			
計数感覚を高め企業の経営活動を計数的に把握し、これを効果的に活用するための能力を育てる。			
講義のテーマ			
商業活動に必要な計算を合理的・能率的に処理するための知識と技術を習得し、経営活動に役立てる能力を身につける。			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	単利法に関する計算、利息・元利合計の計算 元金・利率・期間を求める計算		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
5	売買損益に関する計算、商品価額の計算、割引料に関する計算、 割引日数の計算、満期日の求め方、割引料・手取金の計算		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
6	度量衡の計算、外国貨幣の計算、純量代価計算、買付委託・仲立 人の手数料の計算		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
7	全経計算実務検定 2 級受験に対する実践指導、前期試験		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
8	夏期休暇		※集中講義	
9	全経計算実務検定 2 級受験に対する実践指導		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
10	複利の計算、複利終価および複利利息、複利年金の計算	全経計算実務検定 2 級	スクーリング ※遠隔者：集中講義	
11	複利年金現価の計算、年賦金の計算、積立金の計算		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
12	債権及び株式の計算、減価償却及び財務分析の計算		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
1	全経計算実務検定 1 級受験に対する実践指導、後期試験	全経計算実務検定 1 級	スクーリング ※遠隔者：集中講義	
2			※集中講義	
3				

評定方法			
出席	30 %	定期試験	%
レポート	30 %	その他 (スクーリング、単位修得試験)	40 %
指定教科書		参考図書	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計算実務 1 級直前模試 英光社 ・ 計算実務 2 級直前模試 英光社 			
学習上の留意点		必要教材(使用予定機材)	
新しい単元の講義を行い、演習問題を反復していくので、授業中集中して一問でも多くの問題に取り組むこと。			
学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)		備考欄	
授業担当者の実務経験について			
村田和哉税理士事務所代表 (税理士) として、企業のコンサルティングと税務署に提出する申告書作成業務を担当する。特に経営者保険を使った税務戦略の立案を得意とし、多くの企業の節税対策コンサルティングを手掛けている。			